

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
コンサート・イベント科											
イベント・メディア業界研究4											
対象	2年次	開講期	後期	区分	選	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	今田 真			実務 経験	有	職種	マネージャー、ディレクター等				
授業概要											
この授業では、講義に加え、参考映像の視聴を採り入れる。参考映像をどのように受けとめ、理解するか、さらにそれが自分の将来の仕事にどのように役に立つのか意識しながら、授業を進める。オリコン等のチャートのほか、日々起こっているエンタテイメント、権利関係の事件&記事も検証していく。											
到達目標											
エンタテイメント業界の中の業種・企業・職種を自分の適性や興味・関心と結びつけて理解すること、今後激動が予想されるエンタテイメント業界の未来に自分のポジションをイメージすること、著作権などの「権利を理解することの重要性」について学び、理解できることを目標にしている。											
授業方法											
講義に加え、参考映像の視聴を採り入れる。参考映像をどのように受けとめ、理解するか、さらにそれが自分の将来の仕事にどのように役に立つのか意識しながら、授業を進める。オリコン等のチャートのほか、日々起こっているエンタテイメント、権利関係の事件&記事も検証していく。この授業内での講義、記事、映像を通じてエンタテイメント業界&権利関係の概要を理解することを目指す。											
成績評価方法											
*試験と課題を総合的に評価する。 *積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。											
履修上の注意											
試験だけではなく日常の受講態度を重視する。授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、内容を理解することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
ほぼ毎回資料を配布する。											
回数	授業計画										
第1回	著作権さわり：著作権導入、権利の重要性を理解する										
第2回	知的財産権：知的財産権の種類を理解する										
第3回	著作権とは何か：著作権の意味を理解する										

第4回	著作物：：著作物の例示、条件を理解する
第5回	二次的著作物等：著作物の応用編を理解する
第6回	編集著作物等：著作物の応用編を理解する
第7回	著作者：著作者に関して理解する
第8回	著作者人格権：著作者人格権を理解する
第9回	財産権としての著作権①：複製権を理解する
第10回	財産権としての著作権②：上演権、公衆送信権等を理解する
第11回	著作隣接権：著作隣接権を理解する
第12回	著作権保護期間：著作権保護期間を理解する
第13回	著作権侵害：著作権侵害を理解する
第14回	1年間のまとめ：1年間を振り返りまとめる
第15回	試験答え合わせ：試験を答え合わせしつつ1年間を復習する